



2020年9月24日

各位

会社名 SGホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 荒木 秀夫
(コード番号 9143、東証一部)
問合せ先 取締役 経営企画担当 川中子 勝浩
(TEL. 075-693-8850)

株式会社日立物流との株式持分比率変更及び業績予想の修正に関するお知らせ

SGホールディングス株式会社(以下「当社」)は、本日開催の取締役会において、当社が保有している株式会社日立物流(以下「日立物流」)の株式及び日立物流が保有する当社子会社である佐川急便株式会社(以下「佐川急便」)の株式持分比率を変更する取引及び資本業務提携契約の変更について決議いたしましたのでお知らせいたします。これに伴い2021年3月期連結業績予想の修正を行いましたので合わせてお知らせいたします。

記

1. 株式持分比率の変更及び資本業務提携契約変更の理由

2016年5月の資本業務提携締結後、協業による両社のシナジーは当初想定以上の効果を得ることができお互いの業績にも貢献してきました。一方で新型コロナウイルス感染症の拡大や米中貿易摩擦等により社会経済が不透明感を増す中、私たち物流業界においても環境変化は大きなものとなってきております。今後は環境変化に迅速に対応し、顧客ニーズに的確にお応えしていくためにもスピード感をもって事業に取り組む必要性が増したことを受けて、より迅速な経営ができる資本関係の構築が必要と考え、株式持分比率の変更を決定いたしました。

2. 本件取引の内容

当社が保有する日立物流株式32,349,700株(発行済株式総数比(自己株式を除く)29.0%)の一部を、日立物流が実施する自己株式立会外買付取引(ToSTNeT-3)における自己株式取得に応募する予定です。また、日立物流が保有する佐川急便株式10,655,240株(発行済株式総数比20.0%)を、日立物流から取得(取得額:87,458百万円)する予定です。

3. 今後の提携関係

両社は引き続き提携関係を継続し、事業活動のシナジー創出に向け営業活動の連携、拠点・車両のシェアリングによるインフラの共有化や人材交流など、今まで以上に協業を推進していく

ことで両社の事業成長を目指してまいります。なお、経営統合に向けた協議をしてまいりましたが、この度の株式持分比率の変更に伴い、当面の間、検討を見送ることといたしました。

4. 日 程

(1) 取締役会決議日	2020年9月24日
(2) 日立物流株式の売買成立日	2020年9月25日(予定)
(3) 日立物流株式の売却完了日	2020年9月29日(予定)
(4) 佐川急便株式の取得実行日	2020年9月29日(予定)

5. 2021年3月期連結業績予想の修正

当社が保有する日立物流株式の一部を日立物流が実施する自己株式取得に応募することにより、日立物流は持分法適用会社から除外される見込みです。また、日立物流が保有する佐川急便株式10,655,240株を取得することにより、第3四半期以降の親会社株主に帰属する当期純利益が増加する予定です。なお、今回の修正は、日立物流との株式持分比率変更の影響額のみを加えており、日立物流株式の売却に伴う株式売却益については、確定次第速やかにお知らせいたします。第2四半期の業績及び通期見通しにつきましては、足元の状況を精査し10月30日に予定している2021年3月期第2四半期決算発表にて報告いたします。

2021年3月期通期連結業績予想の修正(2020年4月1日～2021年3月31日)

	営業収益	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益 ^{※1}
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	1,220,000	87,000	91,000	52,500	82.65
今回修正予想(B)	1,220,000	87,000	89,000	55,000	86.58
増減額(B-A)	—	—	△2,000 ^{※2}	+2,500 ^{※3}	
増減率(%)	—	—	△2.2 ^{※2}	+4.8 ^{※3}	
(ご参考)前期実績 (2020年3月期)	1,173,498	75,447	80,532	47,292	74.45

※1 当社は、2020年11月1日付けで普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行います。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり当期純利益を算定しております

※2 日立物流株式売却に伴う持分法による投資利益の減少

※3 日立物流株式売却に伴う持分法による投資利益の減少及び佐川急便株式取得による当期純利益の増加

以 上